

## 2025年、ドローンによる配送サービスの実用化を目指す

- サンドラッグの商品をドローンでお届け、実証実験を1月11日より開始 -

佐川急便株式会社(本社：京都市南区、代表取締役社長：本村正秀)、イームズロボティクス株式会社(本社：福島県南相馬市、代表取締役社長：曾谷英司)、一般財団法人日本気象協会(本社：東京都豊島区、会長：春田謙)、株式会社サンドラッグ(本社：東京都府中市、代表取締役社長 CEO：貞方宏司)は、7月28日に東京都が実施する「都内におけるドローン物流サービスの社会実装を目指すプロジェクト」の選定を受け、山間地域の生活利便性向上および持続可能な配送スキーム構築を目指し、4者で協議を重ねドローン配送プロジェクトを共同で進めてまいりました。このたび、12月5日の改正航空法の施行によって解禁された「レベル4飛行」を見据え、1月11日より東京都青梅市において、サンドラッグの商品(日用品、市販医薬品、食品等)をドローンで、店舗から指定場所までダイレクトに配送を行う実証実験を開始し、2025年度中のドローン配送サービスの実用化を目指します。

近年、人口減少の山間地域等において、物流業界では将来的な人手不足が懸念されており、現状の輸送手段だけではサービスの品質維持が困難となることが想定されています。また、災害時には道路が寸断されるなど、陸上輸送が困難となることが懸念されます。あわせて、小売業界では、買い物弱者に商品・サービスの提供を維持していくために、商品の宅配サービスや移動販売、顧客送迎サービス等の持続可能な販売チャネルを拡大することが重要とされています。

本プロジェクトでは、これらの課題を解決し、住民の生活利便性の維持向上を目的に、新たな輸送手段として、安全で効率的なドローンによる配送スキームを確立すべく実証実験を実施します。また、期間中に協力いただいた方にアンケートを実施し、利用実績や利用者の要望をもとに実用化に向けた取り組みを推進してまいります。加えて、ドローン物流の社会受容性向上に向けたプロモーション活動として、ドローン教室を実施いたします。

### 1. 概要

地域住民等から、株式会社サンドラッグのWebページ、またはお電話にてご注文いただいた商品(日用品、市販医薬品、食品等)を、ドローンを活用し、当日中に青梅市の二俣尾2丁目運動広場、御岳運動広場まで配送します。また、期間中に地域の小学校において、児童および地域住民を対象としたドローン物流に関する教室も開催する予定です。

【使用するドローンの機体】 LAB6150(イームズロボティクス株式会社製)



型式名	LAB6150
最大離陸重量	24.9kg
機体重量	9kg (バッテリー除く)
最大積載重量	10kg
機体サイズ	軸間：1,500mm 全幅：1,590mm 全長：1,390mm 高さ：980mm

【飛行ルート図】 青梅市二俣尾2丁目広場から御岳運動広場まで（約4.8km）



2. 実施日及び実施時間帯

令和5年1月11日（水）から2月10日（金）まで

午前11時頃から午後4時頃まで、1日最大5往復（予定）

実施については、当日の天候、準備状況を勘案し、前日中に決定します。

サンドラッグの専用Webページに運行状況を掲載いたします。

3. プロジェクト実施者

<p><b>佐川急便</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業統括</li> <li>・実証要件定義</li> <li>・実証計画策定</li> <li>・関係各所との合意形成</li> </ul>	<p><b>イームズ ロボティクス</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機体製作および提供</li> <li>・ドローン運行管理</li> <li>・飛行許可申請</li> <li>・通信環境の整備</li> </ul>
<p><b>日本気象協会</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気象観測地点の選定</li> <li>・気象観測装置の設置</li> <li>・気象データ提供、分析</li> </ul>	<p><b>サンドラッグ</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注文関連スキームの検討</li> <li>・拠点提供</li> <li>・商品提供</li> </ul>

佐川急便株式会社、イームズロボティクス株式会社、一般財団法人日本気象協会、株式会社サンドラッグの4者は、今後もレベル4飛行実現に向けて技術開発を進め、山間地域において、ドローンによる商品のダイレクト配送サービスの2025年度中の社会実装に向けて取り組んでまいります。

※ドローン飛行の実証実験や児童および地域住民を対象としたドローン物流に関する教室に関しては、報道関係者向けに公開予定となります。詳細が確定次第、あらためてご案内させていただきます。